

## 令和7年度広島和牛ブランド構築事業業務委託提案書作成要領

広島県が実施する「令和7年度広島和牛ブランド構築事業業務委託」に関し、プロポーザル参加者が提案書を作成するために必要な事項は次のとおり。

「令和7年度広島和牛ブランド構築事業業務委託仕様書」の趣旨に沿って提案すること。

### 1 提出書類

(1) 本業務 企画提案申込書 (別記様式1)

(2) 企画提案書

次の資料について、正本1部、副本10部、デジタルデータ1部(CD-R)で提出する。なお、CD-Rには正本、副本両方のデータを格納すること。

- ア 表紙及び基本方針 (任意様式)
- イ 全体の実施内容、スケジュール及びアプローチ計画 (任意様式)
- ウ 業務実施スタッフ体制 (別記様式2)
- エ 見積内訳書 (別記様式3)

### 2 作成要領

(1) 一般事項

- ア 用紙は、原則A4版両面使用とすること。ただし、図表等の表現の都合上、用紙を一部変更することは差し支えないものとする。
- イ 表紙には、右肩に、参加資格確認結果通知の際にあわせて通知する提案記号(アルファベット大文字)を記入すること。
- ウ ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。
- エ 審査の公正を期すため、企画提案書の副本10部には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を付してはならない。なお、業務実施スタッフ体制図などには、プロポーザル参加者名を「当社」と記載すること。

(2) 提案書について

- ア 企画提案書の作成に当たっては、ブランド化に向けた発展ステップ<sup>※1</sup>をイメージしながら、次の内容を踏まえて提案すること。

目指す姿	県内の高級飲食店の料理人と一緒に、「ひろしまでしか出会えない」食を県産レモンや野菜・広島酒など、魅力あふれる多彩な県産食材と一緒に提供し、広島のイメージとして定着し、選り続けられている状態	
目的	比婆牛のあるべき姿と課題※2を基本に、県内高級飲食店で取り扱われることにより、県内外の食に関心の高い方から、評価を受け、そのことにより、生産から流通に携わる人の喜びや誇りにつなげる。	
ターゲット	食に関心の高い40～50代の人	
目標	ターゲットが訪問しやすい広島市内などを中心とした高級飲食店10店舗での常時取扱がされている状態	
課題	消費	ターゲットや、ターゲットに直接魅力を伝えられるシェフが比婆牛を体験する場が少ない
	流通	・継続取扱に向け店舗毎の商流課題、卸業者等への課題の把握や対応策の検討が十分にできていない ・店舗ニーズ（小ロット・低頻度の注文）に対応した商流（冷凍等）が確立されていない
	他	生産、流通、販売の関係者が、比婆牛の取り扱いに十分なメリットを感じていない
解決	消費	・高級飲食店による比婆牛の定期的な提供等により、引き続き需要の拡大を図る
	流通	・継続取扱意向のある店舗や卸業者等の課題を整理し、解決策を検討する ・様々な部位が付加価値をもって流通できる供給体制を構築する
	他	他事業とともに、関係者のエンゲージメント向上につながる取組を実施する

### ※1 ブランド化に向けた発展ステップ

## ブランド化に向けた3つの発展ステップ

- 需要が上がらなければ（店舗側が比婆牛を使いたい状態、お客様のニーズが出てきている状態にならなければ）供給量を増やしても意味がないため、需要を上げながら、供給量を増やしていくために、**ブランドイメージ醸成先行型の戦略とし、3つのフェーズを設定して、段階的に取り組む。**

第1フェーズ  
イメージ醸成期  
～R10頃

10店舗程度の協力店とともにイメージを創り、需要が上がっている状態を創る

※協力店は需要・生産の増にあわせて徐々に増やしていく。

- ✓ ステークホルダーである実証店舗には、需要を上げることに協力してもらう（無理して店舗数を増やさない）  
～ターゲットに対する価値提供・価値伝達を実践してもらう
- ✓ コミュニケーション戦略に沿ったブランドイメージを醸成するための集中的なプロモーション活動
- ✓ テストマーケティングの積み上げによる、コミュニケーションの質向上、バリューチェーン構築

第2フェーズ  
イメージ拡大・店舗拡大大期  
R10頃～

店舗側が比婆牛を扱う価値を感じ始めた（需要があがってきた）段階で30店舗程度に拡大する

※需要が上がリ、それを補う供給先が確保できれば良いため、30店舗にはこだわらない。

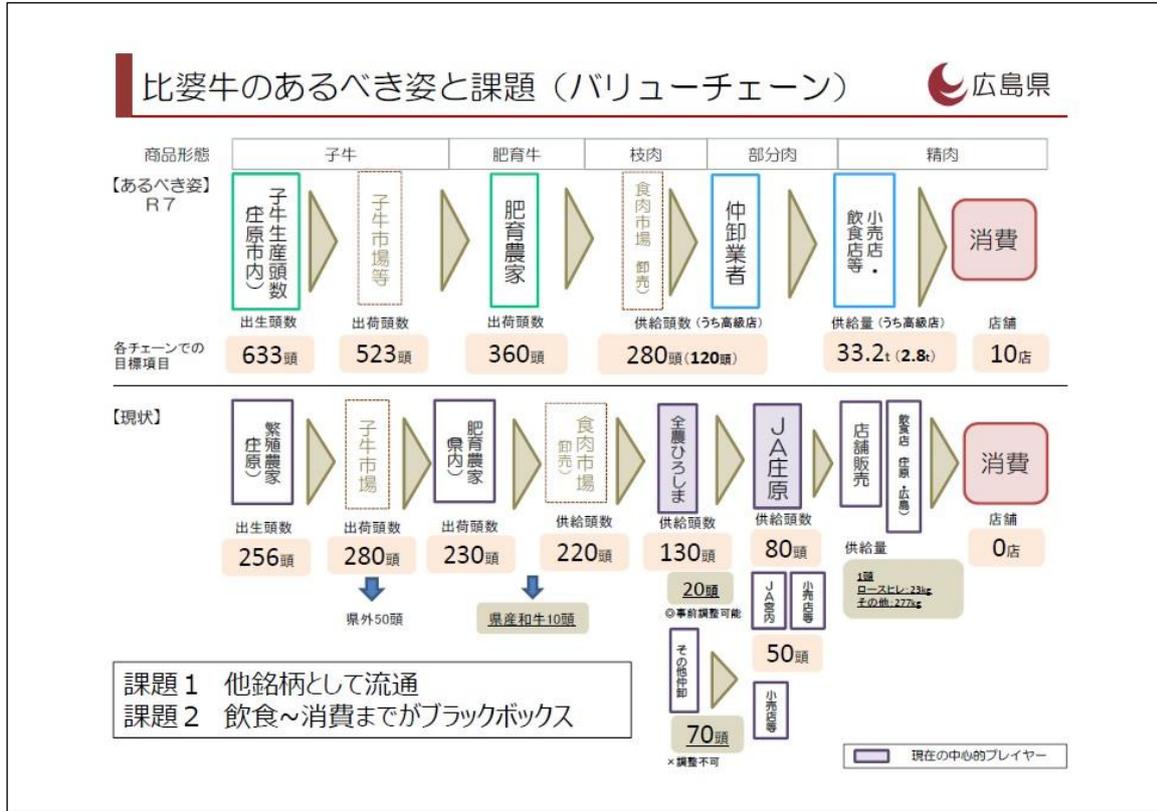
第3フェーズ  
イメージ定着・経済価値構築期

需要を維持し、供給を管理しながら、卸単価×提供単価×提供店舗数を上げ、経済的価値を上昇させていく

→徹底的にイメージ醸成と第2フェーズへの移行準備を図る

広島県/Hiroshima Prefectural Government

※2 比婆牛のあるべき姿と課題(バリューチェーン)



※3 比婆牛のストーリー

### 比婆牛のストーリー 広島県

**歴** 比婆牛は、日本最古の和牛4大血統の1つで、古くから庄原の地で生産され、大事に守り継いできた存在。「たたら製鉄」の役牛として大事に守りつないできた存在。その持久性を伴う作業により、筋肉が発達し、赤身が多くなっています。頭数は少ないものの地元の特産品であり、益と正月には必ず比婆牛を食べるくらい特別な食材です。

**味** 比婆牛の美味しさは「脂と赤身のバランス」にあります。比婆牛は、オレイン酸含量が遺伝的に高い能力を持っています。また、古くから製鉄のための木炭運搬に活躍しており、赤身が発達しています。オリーブオイルと同じオレイン酸(MUFA)が「脂」に、海藻類や野菜などに多く含まれる成分が「赤身」に豊富のため、脂があっさりしていてうま味が際立っています。現代の評価である格付に釣り合わない美味しさは、比婆牛にはあります。

**質** さらに、和牛といえば、脂で「胃もたれ」が起こることもしばしば…。ですが、比婆牛は「脂」がすっきりしているから、胃もたれにくいんです！また、オレイン酸以外にも海藻類や野菜などに多く含まれる成分が豊富で、口どけが良く、すっきりとしており、後味のうま味が引き立つため、赤ワインのような風味の強い飲み物だけでなく、日本酒や白ワインなどすっきりした飲み物とも相性抜群なんです。好きな飲み物と一緒に美味しくいただけます！さらに、和牛の料理といえば、「ステーキ」「すき焼き」が定番ですが、オレイン酸は人肌で溶けてしまうくらい融点が低く、温かい料理はもちろんなこと、冷製料理こそ真価が発揮できます。比婆牛の故郷、庄原市民は本当の良さや美味しさがわかっている。だから、庄原では食べ継がれてきたんですね。

**新** 定番料理だけでなく新しいスタイルの料理も楽しむことができ、自分の好みにあった飲み物の組み合わせにも答えられる牛肉本来の美味しさを教えてくれる和牛なんです。






広島県庁/Hiroshima Prefectural Government

※4 比婆牛ブランドブック（令和4年度作成、令和5年度一部改訂）



比婆牛とは

広島県の北東部に位置する庄原市(旧比婆郡)。ここは中国山地特有の冷涼な気候で、古くから黒毛和牛の生育に適した地域でした。ここでブランド牛としての血統を脈々と繋いできたのが比婆牛です。ただ頭数が少なく、ほとんど地元で消費されることから、「幻の和牛」と言われています。このあまり知られていない比婆牛の歴史、味などあふれる魅力をご紹介します。



伝説の名牛「第二十一彦川」号

岩倉壺

竹の彦蔵

たたら製鉄を支えた「農家」、  
そして日本を代表するブランド牛へ。

比婆牛は庄原地域では古くから農作業やたたら製鉄などに欠かせない存在で、「農家」として大切に守り継いできました。江戸時代、畜産家であった岩倉六右左門が特に優良な牛を選出し、日本最古の四大壺牛の一つ「岩倉壺」を作出。岩倉壺は比婆庄原地域を挙げ代々にわたり改良され続けてきました。その名称を比婆牛とし、和牛のオリンピックと呼ばれる全国和牛能力共進会で二度全国制覇をするなど、庄原は一躍和牛の名産地になりました。

写真は(左)から比婆牛の歴史を象徴する製鉄の現場、壺牛の産地、壺牛の産地、壺牛の産地。

比婆牛の美味しさは  
「脂と赤身のバランス」。  
このバランスの良さが、  
すっきりとうま味が際立つ秘密。

比婆牛の脂にはオリーブオイルと同じオレイン酸が伝統的に多く含まれ、古くから製鉄のための木材運搬により発達した赤身には海藻や野菜に含まれる成分が豊富です。この「脂と赤身のバランス」によりすっきりとうま味が際立っています。一般的な格付だけでは味わえない美味しさが比婆牛にはあるのです。



酒どころ広島のお酒にもよく合い  
食が進みます。

比婆牛のすっきりとうま味が際立つ特長は、赤ワインのような風味の強い飲み物だけでなく、日本酒や白ワインのようなすっきりとした飲み物とも相性が抜群なのです。広島の日酒、白ワインに是非合わせてみてください。



「ステーキ」「すき焼」はもちろん。  
でも冷製料理の美味しさが  
比婆牛の真骨頂。

和牛といえばまず思い浮かぶのが「ステーキ」「すき焼」でも、オレイン酸は人肌で溶けてしまいうらい脂点が高いので、温かい料理はもちろん、冷製料理こそその真価を発揮します。お肉の固定概念を覆す広島でしか食べられない新しいスタイルの料理を楽しめるのが比婆牛なのです。



比婆牛を使った冷製料理（イブシロフ）

## イ 企画提案書について

仕様書を参照の上、次の事項について記載した企画提案書を作成すること。

### ①基本方針

提案者の基本的な考え方を記載すること。

### ②全体の実施内容、スケジュール及びアプローチ計画

仕様書7の達成に向けた、アプローチ手段及び実現の可能性を含めた計画を立て、提案をすること。

### ③業務実施スタッフ体制【別記様式2】

- ・業務全体を管理する者及びその他の業務従事者について、業務従事者に対する指揮命令系統、業務従事者の配置、業務内容等を記載すること。
- ・また、業務従事者については業務経歴を明記するとともに、特に契約後、主に本業務を担当する者（通常業務で主連絡先となる者や、プランニング及び実施の中心的担当者など）については、過去に従事した主要な業務の内容及び実績について可能な限り詳しく明記すること。
- ・業務従事者に、広島県にゆかりがあるなど広島県の情報をよりよく知る者がいる場合はこれについても記載すること。

### ④見積内訳書【別記様式3】

仕様書に記載している事項に沿った資料を作成すること。

## 別紙 参考資料

### ○比婆牛

<https://hiroshima-hibagyū.com/>

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/lab/topics/20210729/01/>

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/lab/topics/20221122/01/>

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/lab/topics/20221125/01/>

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/lab/topics/20221209/01/>

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/lab/topics/20221216/01/>

[https://wagyū-ninsho.jp/wagyū\\_hibagyū.html](https://wagyū-ninsho.jp/wagyū_hibagyū.html)

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gi\\_act/register/0083/index.html](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/gi_act/register/0083/index.html)

### ○広島和牛 News

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/85/hiroshimawagyūnews.html>

### ○広島和牛 SNS（インスタグラム・フェイスブック）

